

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見てきた成果・課題と今後の取組について－

区 名	港区
学 校 名	大阪市立築港小学校
学校長名	河田 靖美

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・築港小学校では、第6学年 18名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

本年度の結果、国語科については大阪市平均と比べると6%、全国平均と比べると7.7%下回っていた。学習指導要領の領域別で観ると「我が国の言語文化に関する事項」は8%、「読むこと」は4.3%大阪市平均を上回っていた。「言葉の特徴や使い方に関する事項」は15.2%、「話すこと・聞くこと」は8.1%、「書くこと」については11.7%大阪市平均を下回っていた。

算数科については大阪市平均と比べると8%、全国平均と比べると9.4%下回っていた。学習指導要領の領域別で観ると「データの活用」で8.8%大阪市平均を上回っていた。「数と計算」は13.4%、「図形」は14.6%、「変化と関係」は6.4%大阪市平均を下回っていた。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】
「我が国の言語文化に関する事項」「読むこと」は大阪市平均・全国平均を上回ることができた。「読むこと」は昨年度は市平均を下回り本校の課題であったが、目的に応じて複数の資料を読み比べる学習を進めた結果だといえる。しかしながら、「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「書くこと」については大阪市平均より大きく下回り、本校の課題だといえる。誤答が多かった問題は、文脈に合う主語を選択したり漢字を書いたりするもの、目的と条件に合うように文章を書くものであった。

【算数】
「データの活用」の領域については、大阪市平均を上回り、折れ線グラフ及び表の読み取りについては理解できているといえる。しかしながら、他の3領域については市平均を下回り、特に「図形」領域および記述式・思考力・表現力を問う問題の正答率が低い傾向にある。誤答が多かった問題は、問題場面を図に表して数量の関係を捉えて式に表すもの、図形を構成する要素を見出しそれらを活用して体積を求めるもの、速さなど単位量あたりの大きさの意味を問うものであった。

質問調査より

【安心・安全】
「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」「学校に行くのは楽しい」「友達関係に満足している」について肯定的な回答が100%、87.5%、100%と全国平均を上回り高い水準にある。一方、「自分には、よいところがあると思う」については肯定的な回答が75.1%と市平均・全国平均よりも9%低い結果となった。学校に対して楽しさ・安心感を感じているが自己肯定感には課題がある。

【教科】
国語科については、「違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理している」の肯定的な回答が全国平均を3%上回り、「読むこと」の正答率が高くなった要因と考えられる。
算数科については、「問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしているか」の肯定的な回答が50.1%と全国平均よりも13.5%低く、多様な解き方を知る機会や知ろうとする意識に課題がある。

【平日放課後の時間の使い方】
全国平均より3時間以上テレビゲームをしている児童が13.5%多く、3時間以上SNSや動画視聴をする児童が16.9%多い。平日1日当たりの家庭学習の時間について30分未満の児童が50.1%と全国平均より31.8%も多く家庭学習の時間が少ないことが分かる。その一方、「携帯電話・スマートフォン・PCの使い方について家の人と約束したことを守っている」と肯定的に回答する児童は75%と全国平均より3.9%高い。放課後の時間の使い方や家庭学習について課題があることが分かった。また、「あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書を除く）」について、0～10冊と回答する児童が50%（大阪市19.3%、全国14.6%）と家庭での読書環境に課題があることも分かった。

今後の取組(アクションプラン)

【安全・安心】
児童が学校に対して感じている安心感を継続できるように現在行っている「いいところ見つけ」や「幸せ宝箱」の取組みを続ける。また、運動会、たてわり遠足、作品展などの学校行事や異学年交流の取組みを通して、児童が自己肯定感を持てるようにする。

【教科】
国語科については、4年生での漢字検定受験を通じて漢字の習得を進めるとともに、主語・述語・修飾語など言葉の特徴やきまりに関する基礎知識が習得できるような指導の工夫を行う。また、複数の条件に合わせて指定の文字数で書いたり、目的や相手を意識して書く活動を授業の中に積極的に取り入れる。また、毎日1回の図書館開放を行ったり、学級文庫を充実させたりする取り組みを継続して進め、児童が読書に親しめる環境を整える。

算数科については、苦手な児童への指導支援として、次の2つを研究の柱として設定し、全学年で授業づくりを進める。
①具体から抽象へのステップを低くする。（例：問題場面を把握しやすくする。既習内容との違いを明確にする。具体的な操作活動を取り入れる）や②話し合い活動の工夫をする。（全ての児童が自分の考えを説明し、内容理解の定着を進める。自分とは違う考えを聞き比較する等）また、学びサポーターや算数担当教員と連携して個々のつまずきを調べ、それに応じた課題の与え方を工夫する。

さらに全教科を通じて、学習者端末を活用した授業づくりが行えるよう実践交流を進める。タイピングなど児童の基礎的な情報活用能力を伸ばすとともに、情報を効果的に共有して児童が自分の考えを持てるようにする等、主体的で対話的な深い学びの実現に資するICT活用を進めていく。

【放課後の時間の使い方】
毎月の健康週間・ノーメディアウィークの取組みを継続して進めるとともに、2学期に行う学校保健委員会での健康週間についての発表を契機に、保護者と連携した取組みを展開する。

児童質問より

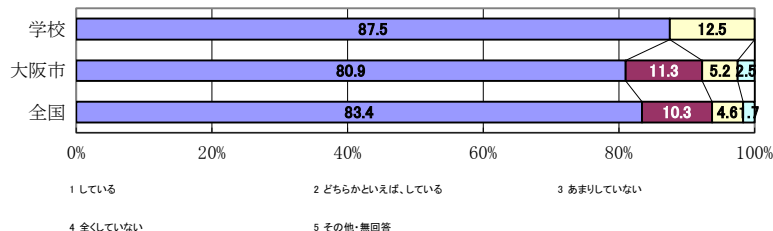
質問番号

質問事項

1

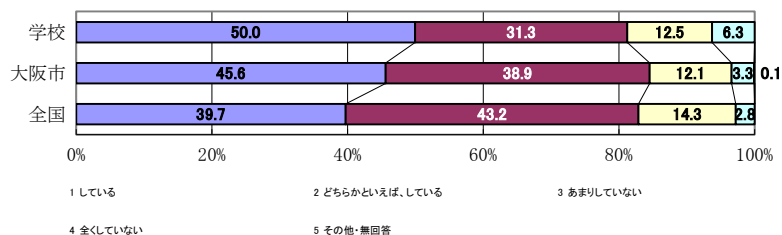
朝食を毎日食べていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



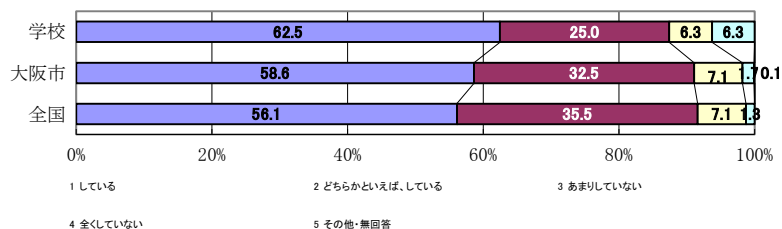
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



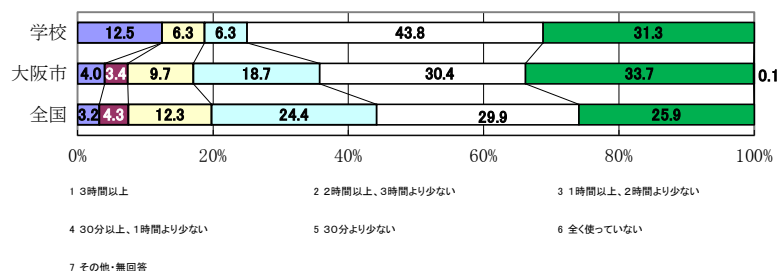
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



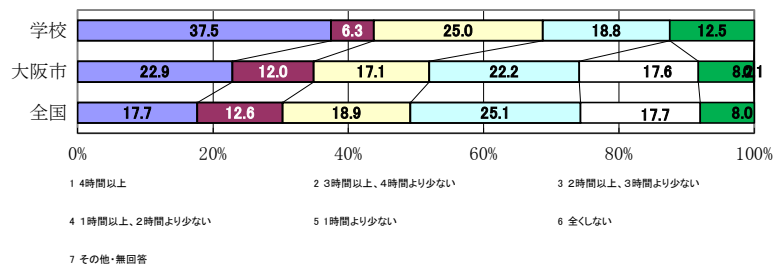
4

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）



5

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか



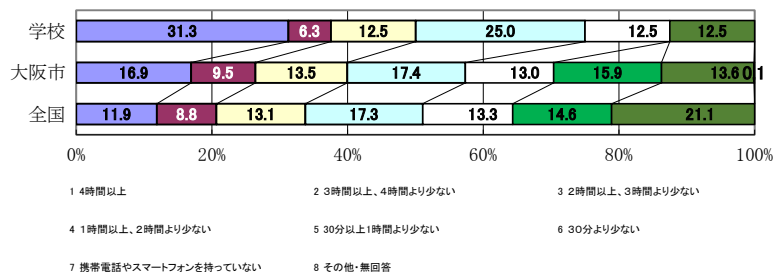
児童質問より

質問番号

質問事項

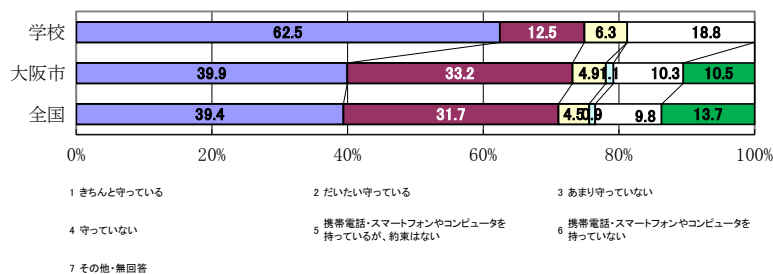
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



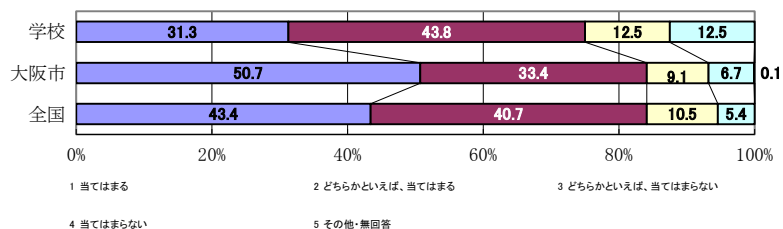
7

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



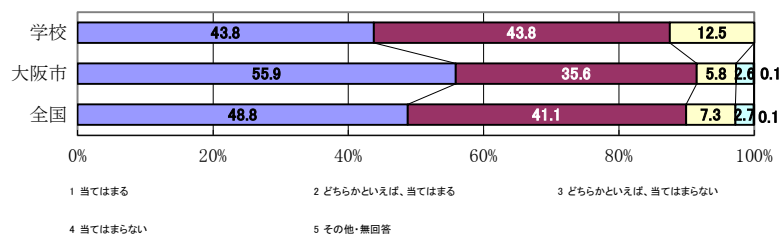
9

自分には、よいところがあると思いますか



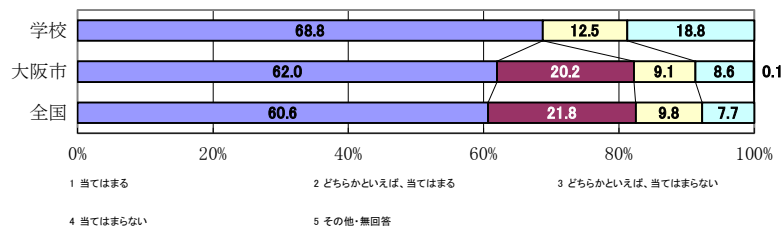
10

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



11

将来の夢や目標を持っていますか



児童質問より

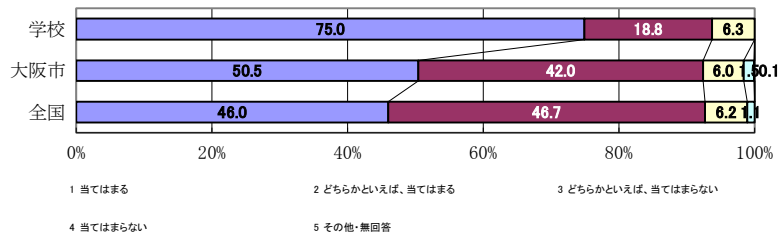
質問番号

質問事項

12

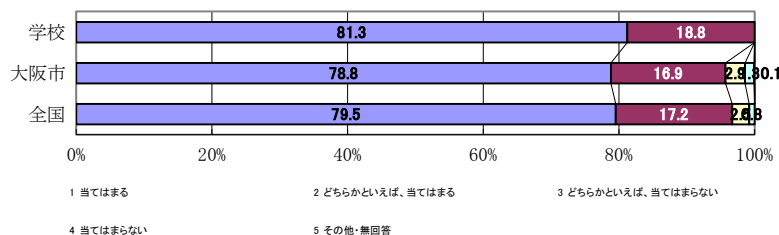
人が困っているときは、進んで
助けていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



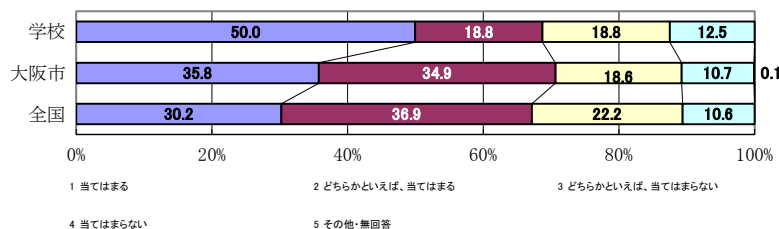
13

いじめは、どんな理由があっても
いけなないことだと思いますか



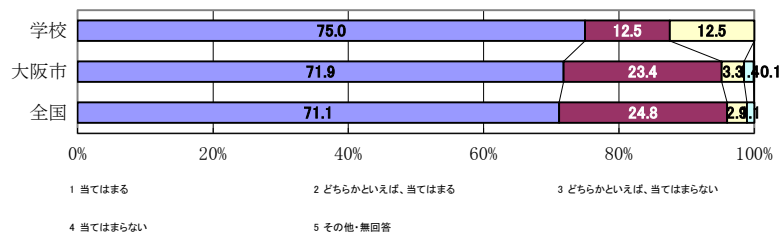
14

困りごとや不安がある時に、先
生や学校にいる大人にいつで
も相談できますか



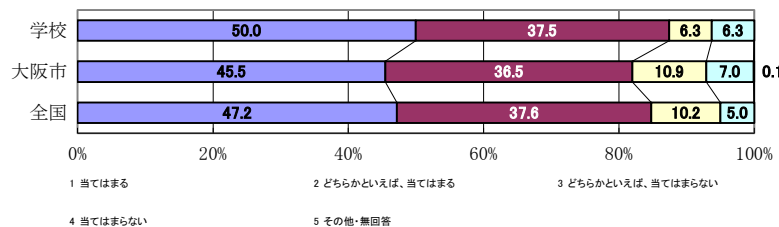
15

人の役に立つ人間になりたい
と思いますか



16

学校に行くのは楽しいと思いま
すか



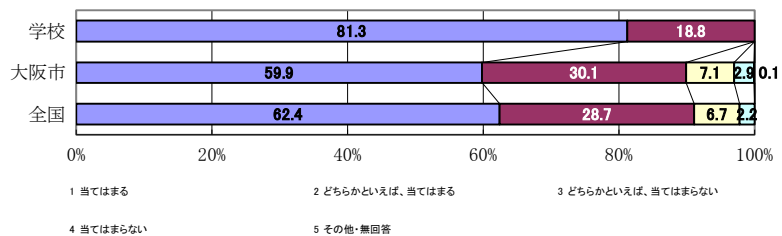
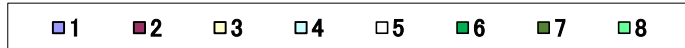
児童質問より

質問番号

質問事項

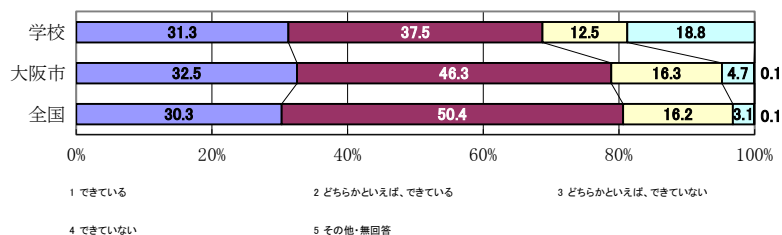
18

友達関係に満足していますか



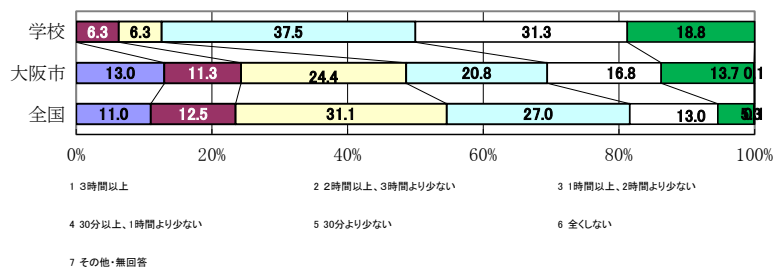
20

分らないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



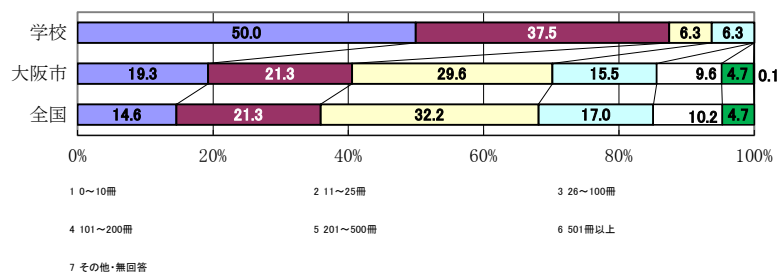
21

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



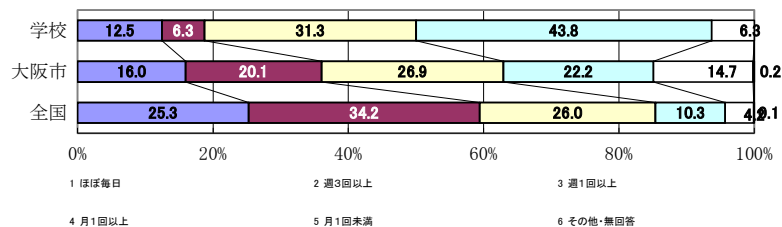
23

あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)



27

5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



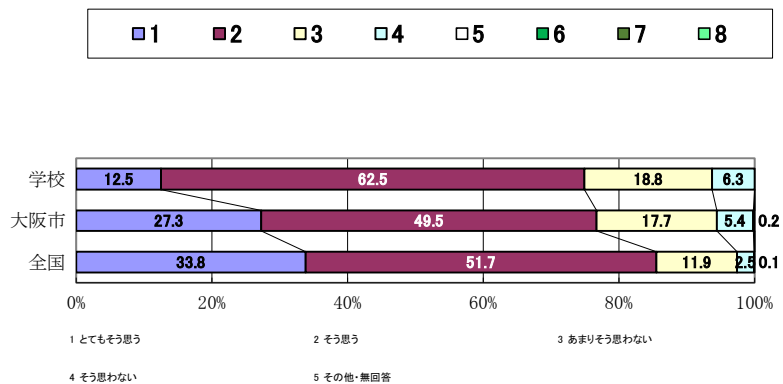
児童質問より

質問番号

質問事項

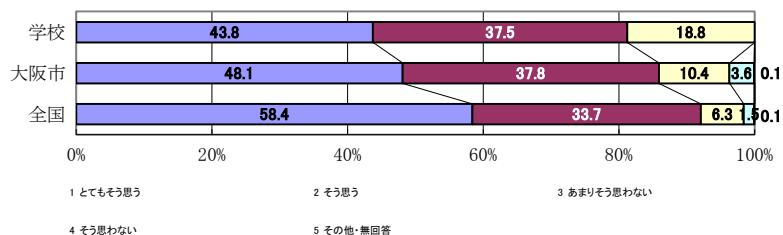
68

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる



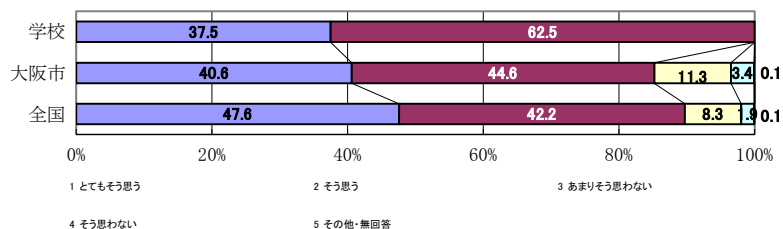
69

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる



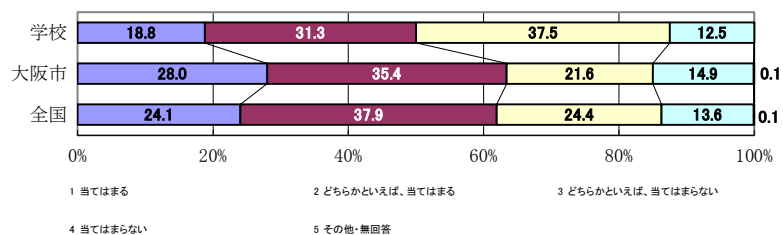
71

(5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる



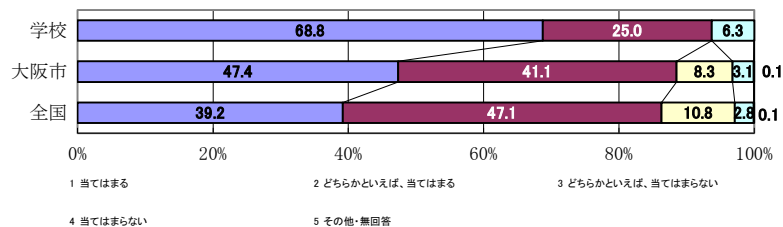
42

国語の勉強は好きですか



44

国語の授業の内容はよく分かりますか



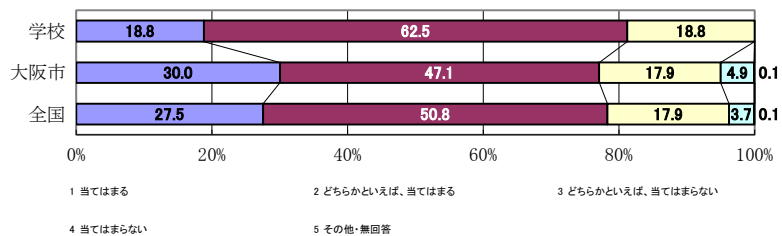
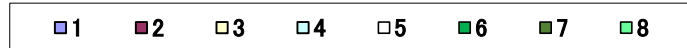
児童質問より

質問番号

質問事項

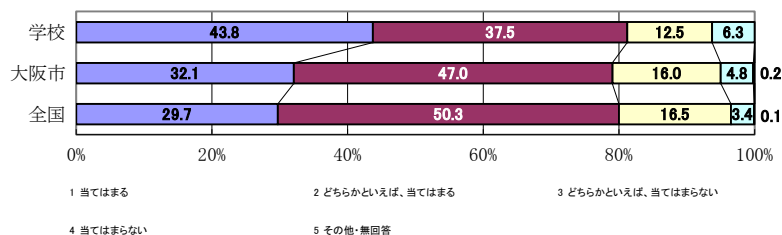
46

国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理していますか



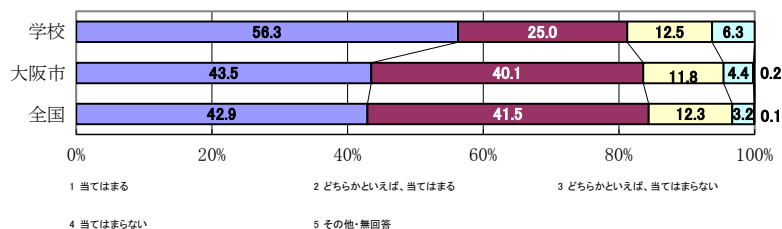
47

国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えていますか



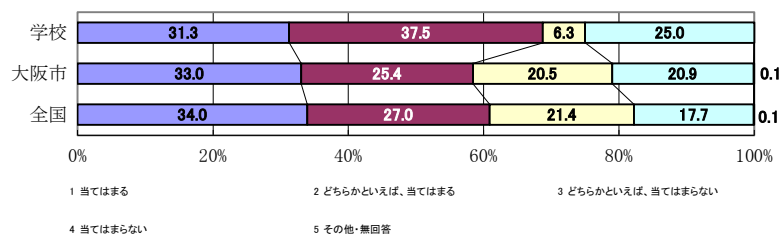
49

国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか



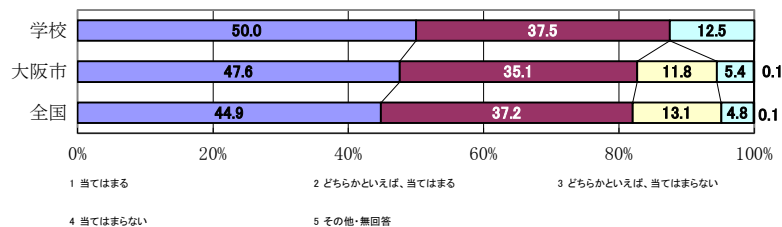
50

算数の勉強は好きですか



52

算数の授業の内容はよく分かりますか



児童質問より

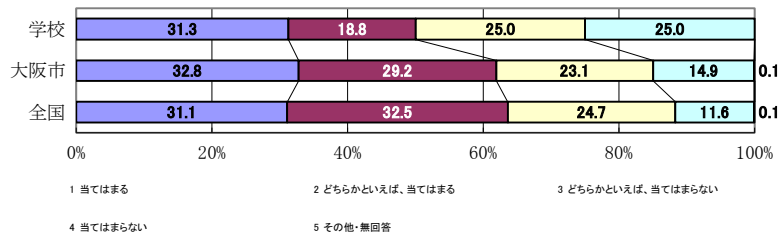
質問番号

質問事項

56

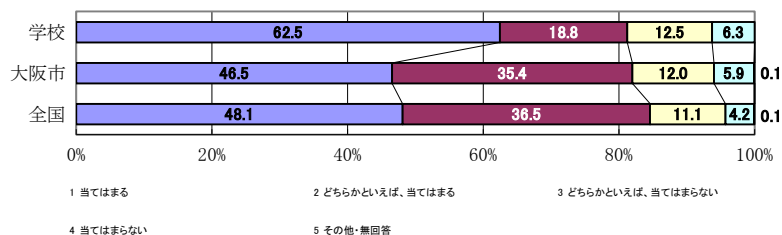
算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



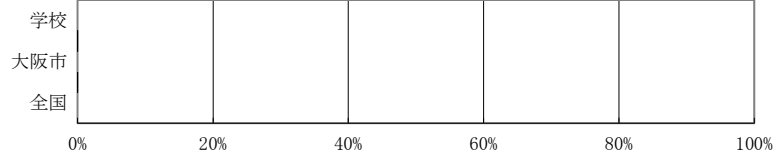
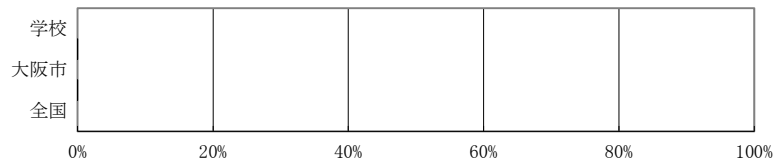
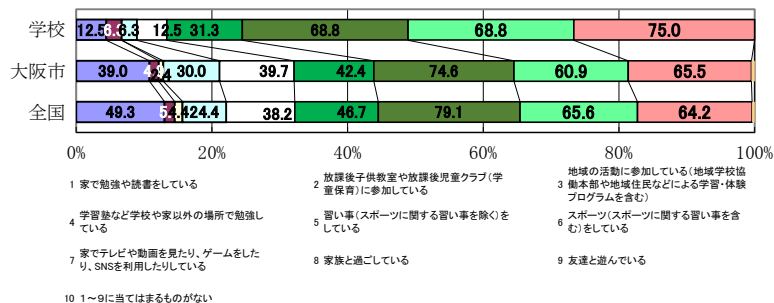
57

算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか



26

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

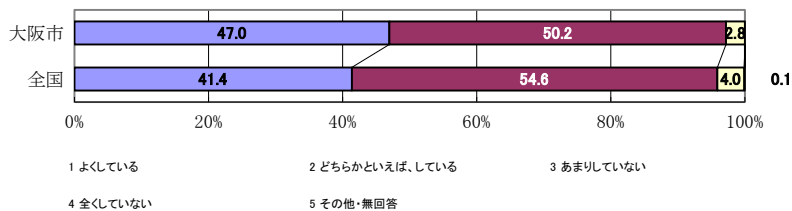
質問番号

質問事項

15

言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか

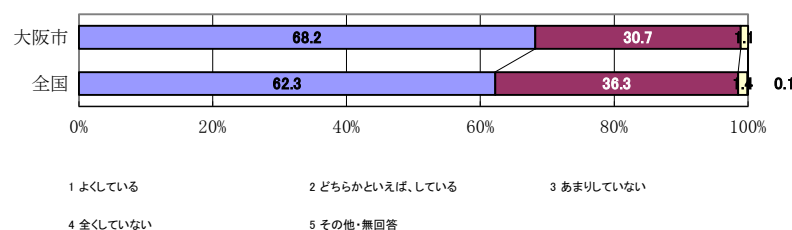
学校 「どちらかといえば、している」を選択



16

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

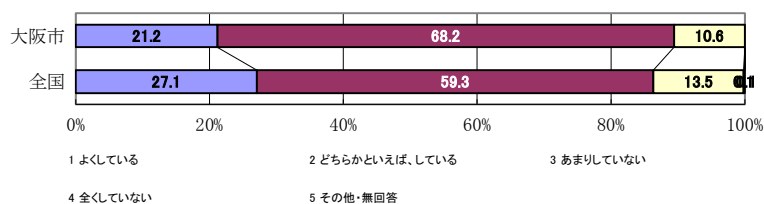
学校 「どちらかといえば、している」を選択



18

個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)

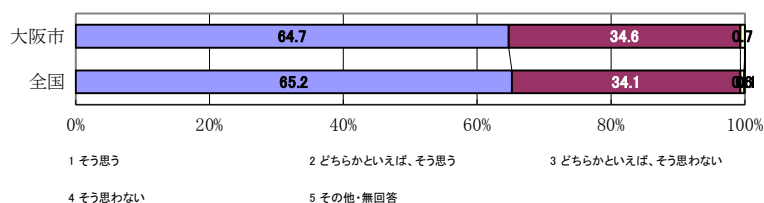
学校 「どちらかといえば、している」を選択



20

学校運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいますか

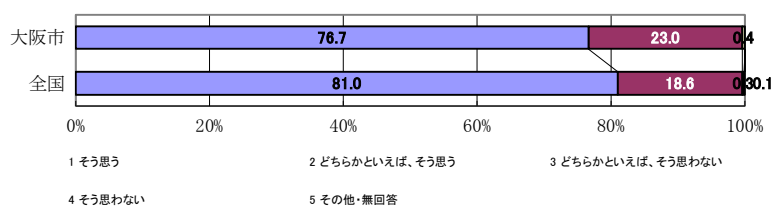
学校 「そう思う」を選択



21

各児童の様子を、担任や副担任だけでなく、可能な限り多くの教職員で見取り、情報交換をしていますか

学校 「そう思う」を選択



学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

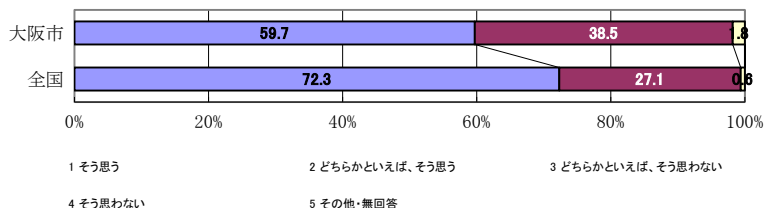
質問番号

質問事項

23

教職員が困っているとき、互いに相談できる雰囲気があると思いますか

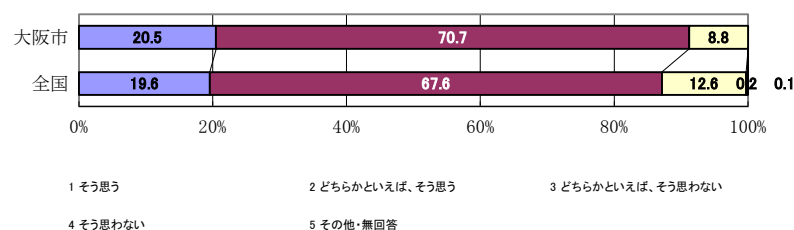
学校 「そう思う」を選択



27

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

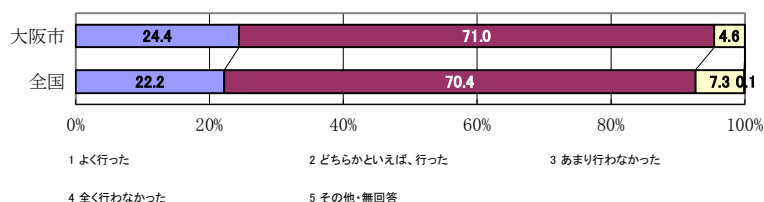
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



42

調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導を行いましたか

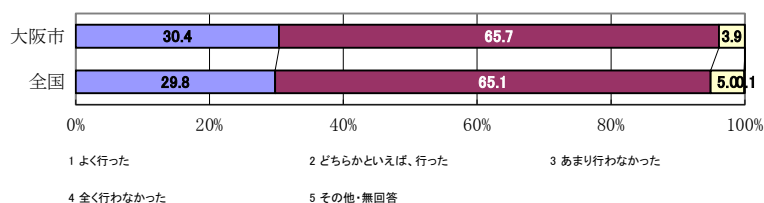
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



43

調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか

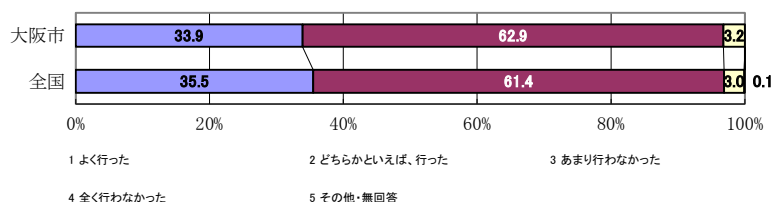
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



44

調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



学校質問より

質問番号
質問事項

46
調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか

47
調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか

48
調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、児童がどのようなことにつまずくのかを想定した指導を行いましたか

